

部活動における新型コロナウイルス感染症予防計画

学校名	課程／学部	校長名
東京都立竹台高等学校	全日制	古屋 久男

1 学校の基本方針

- ①感染症対策を講じ、生徒の安全を最優先にした上で、校長の責任の下、部活動を実施する。
- ②身体接触等を伴う練習及び練習試合等については控える。
- ③密集した状態とならないよう工夫するとともに、短時間で活動させる。
- ④大会等に参加する場合には、宿泊の有無に関わらず、必要に応じ、参加の前後にPCR検査を実施することがある。実施の際は、必ず保護者の了承を得る。
- ⑤生徒の体力や健康及び技能等の状況を踏まえ、安全を最優先して活動計画を作成させる。

2 活動場所における感染症対策

- ①プレー中以外は、必ず不織布マスクを着用させる。但し、特に運動部は熱中症に注意する。
- ②活動場所だけでなく、更衣室や器具庫等についても常時換気を行う。サーキュレーターやCO2測定器を活用する。
- ③用具は使用前後に消毒させ、活動前後の顧問教員、指導員、部員生徒の手洗いと手指消毒を必須とする。
- ④水分補給は部員生徒に各自用意させ、回し飲みや容器からの注ぎ分けは絶対にさせない。

3 活動前後の感染症対策

- ①活動前の健康観察を必須とする。少しでも体調に不安のある生徒は参加させない。
- ②用具は使用前後に消毒させ、活動前後の顧問教員、指導員、部員生徒の手洗いと手指消毒を必須とする。
- ③大会参加等、自校以外の選手がいる場で活動した後は、事後1週間程度の健康観察を強化する。大会規模、校内感染状況等に応じ、事前事後のPCR実施の必要性を判断する。

4 生徒自らが行動変容を考えるなどの指導の工夫

- ①部長会を開催し、各部活動内での感染対策徹底の意識醸成を図る。
- ②生徒会が取りまとめたスローガンをポスターにして、更衣室・各階洗面所等に掲示する。
- ③日常の健康観察入力を確認し、未入力生徒には個別に行動変容の重要性を指導する。

竹台高感染対策スローガン(生徒作成)

マスクよし 消毒よし 検温よし 続けよう みんなで協力。
感染しても心はいつもあなたの隣に。